

授業科目	病理学				
担当者	橋本和明				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

疾患がどのような原因・メカニズムで発症し、臓器・組織にどのような変化が生じ、どのような機能障害を呈するかという病理学の基礎を理解する。

■ 到達目標

病理学の基本を会得し、医学の専門用語と疾病の病態を理解する。

■ 授業計画

- 第1回 病因について
- 第2回 退行性病変・進行性病変について
- 第3回 代謝障害について
- 第4回 循環障害について
- 第5回 免疫について
- 第6回 炎症と感染症について
- 第7回 腫瘍について
- 第8回 老化・遺伝・先天異常・奇形について

■ 評価方法

筆記試験 100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業で学んだ内容を教科書で復習するとともに、他の講義・実習で学んだ疾患についても常に病理学的な視点を併せて理解してください。

■ 教科書

書 名：標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 病理学 第5版
 著者名：梶原博毅・横井豊治・村雲芳樹
 出版社：医学書院

■ 参考図書

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。